

Polaris

長町南小学校 第6学年通信

NO. 10

2020.5.13(水)

《子どもたちへ 「何の日？」》

昨日、5月12日は、ある人の誕生日でした。

その人は、今から、200年前の昨日、5月12日に生まれました。

その人は、世界の医療や看護の発展に貢献した人です。

看護師さんを「白衣の天使」と呼ぶのも、この人の業績に由来することです。

フランス・イギリスとロシアなどが戦争（クリミア戦争）をしているとき、傷ついた人の治療や医療環境の改善に大きく貢献した人です。

そうです。その人とは、世界の偉人の一人でもある「フローレンス・ナイチンゲール」です。

戦争で傷ついた人を献身的に看病し、多くの人を救った人…。近代看護の発展に貢献した人…というのが、一般的なイメージでしょうか。

91歳で亡くなるまで、実際に、ナイチンゲールが医療現場で活躍したのは2年にも満たない期間でした。それでも、戦場での収容病院の環境改善だけでなく、患者の置かれている状況を数値化し治療に生かしたり、患者にとってよりよい病院を建築したりと、その活躍は多岐にわたりました。

実際、クリミア戦争中、無くなった人の半分近くは、直接、兵器で傷ついて亡くなったのではなく、医療現場の不衛生にあったことが判明します。ナイチンゲールは、トイレを始めとする衛生環境の改善に尽くし、実に90パーセント以上の人の命を救ったと言われています。（興味のある人は、伝記を読んだり、インターネットで調べたりしてみてください。）

新型コロナウイルスによって「医療崩壊」の危機が叫ばれる世界の現状ですが、残念ながら、コロナウイルスに感染して亡くなるのではなく、医療体制の不備によって命を落とす人が後を絶ちません。今こそ、前例のない大胆な提案によって、多くの人を救ったナイチンゲールに学ぶべきときだと思えます。

歴史をひもとき、偉人の業績に学ぶことは、社会や道徳、総合的学習の時間とも関連する学習だと思います。皆さんも「この日は誰が生まれて、何があった日か。」について調べてみるのもいいですね。

因みに、今日、5月13日は、以下のような日のようです。

- ・愛犬の日（諸説あります。）
 - ・スティービーワンダー（グラミー賞最多受賞の盲目のミュージシャン）の誕生日
 - ・武田信玄の命日
 - ・松尾芭蕉が平泉に立ち寄り「夏草や…」や「五月雨の…」の句を詠んだ日
- 歴史や音楽に親しんだり、俳句を詠んだりするのもオススメの日です。

6年生 家庭での学習の進め方について その⑩ 図工「ものづくり」編

インターネットを利用したり、量販店に行ったりすれば、ほしいものが簡単に手に入る時代です。子どもが活躍する遊びの世界でも、いつの間にか、お金さえ出せば遊び道具も簡単に手に入るようになりました。簡単に手に入り、壊れれば簡単に捨てる…こんな時代だからこそ、自分の手で作った「世界でたった1つの遊び道具」に挑戦したいと思います。

「手は第2の脳」と言われます。手を使うことは脳を成長させます。下の説明をよく読み、手を上手に動かして「世界に1つのブーメラン」作りに挑戦してみましょう。

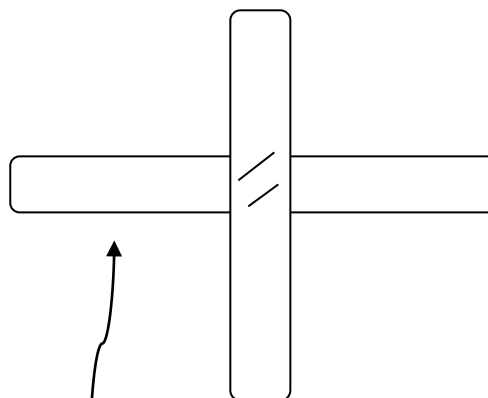
※準備物…鉛筆、厚紙（空き箱・使用済みのノートの表紙など）、はさみ、定規、ホチキス

◎「簡単でよく飛ぶブーメラン作り」

①羽を作る。

▽お菓子の空き箱やノートの表紙などを切って、下の大きさの羽を2枚切り取る。

横20cm、縦2cmの長さの羽を2枚作る



※羽の形や長さをいろいろ変えてよく飛ぶ大きさを見つけてみよう。

②2枚の羽を真ん中で直角に組み合わせ、ホチキスでとめる。

世界でただ1つの自分だけのブーメランが完成！簡単！！

▽出っ張った上下左右の羽の長さが等しくなるようにとめる。

▽安全上、羽の4隅をはさみで丸く切り取る。

※羽に色や模様を付けるときれい…に見える。

③安全に気を付けて、飛ばして遊ぶ。※周りに人がいないことを確認する。



◆親指と人差し指で持つ。

◆手首のスナップをきかせて飛ばす。



※飛ばす向きや角度を工夫したり、羽にしなりをつけたりして、よく飛ぶ飛ばし方を見つけてみよう。

